

V 図 書 館 の 状 況

1 図書館施設の概要

福生市立中央図書館	福生市熊川850-1	電話 53-3111
建設年度	54年度	開館55年4月2日
敷地面積	15,656.45 m ²	
建設延面積	3,125.369 m ²	
職員	10人(館長1人、副館長1人、職員8人)	パート3人
わかぎり分館	福生市福生1280-1	電話 52-7421
建設年度	50年度	開館51年7月21日
敷地面積	1,520.605 m ²	
建設延面積	561.332 m ²	
職員	2人	パート1人
わかたけ分館	福生市熊川199-1	電話 51-0083
建設年度	51年度	開館52年7月21日
敷地面積	1,409.867 m ²	
建設延面積	620.5 m ²	
職員	2人	パート1人

2 図書館活動について

(1) 中央図書館活動

昭和58年6月から、中央図書館業務が電導システムに移行した事に伴い、窓口業務が迅速化し、利用者へのサービス並びに蔵書点検等による資料管理の充実が飛躍的に図られ、より一層の図書館サービスの向上をみた。また昭和60年4月から身体が不自由で、図書館へ直接来られない人のために宅配サービスを実施した。

昭和60年度の実績は次の通りである。

(ア) 利用者数	165,439人	1日平均	606人
(イ) 登録者数	8,350人	登録率	15.8%
(ウ) 個人貸出冊数	240,878冊	1日平均	882冊
団体 “	12,991冊(17団体貸出)		

- (イ) 視察件数 33件
- (ロ) レコード利用 1,445枚
- (ハ) カセットテープ利用 135本 貸出 3,263本
- (ニ) 図書リクエスト 1,579件(1,727冊)
- (ホ) コピーサービス 1,871件(11,024枚)
- (ヘ) 宅配サービス 53件 図書 422冊 カセットテープ 206巻
- (ニ) 主催事業として映画会4回、講演会1回、絵本原画展1回(4日間)、なぞなぞことばあそび1回、お話し会42回等を実施した。

(2) 分館活動

わかぎり、わけたけ分館は、身近な図書館として地域の利用者が楽しく利用出来る様、次の様な主催事業をあわせて実施し好評裡に実績をあげることができた。

利用者数 51,998人 登録者数 3,119人

貸出冊数 101,438冊

主催事業として、お話し会81回、映画会8回、クリスマス会2回を実施した。

3 コンピュータシステムについて

1. 導入の理念

- (1) コンピュータ導入により、資料管理の効率化を計り、利用者サービスの向上と職員労働負担の軽減をめざす。
- (2) 利用者プライバシー保護の立場から、図書館利用者に関する情報はすべて図書館独自で処理し、他の住民情報と直結させない。

また、貸出記録は図書の返却時点で消去されるものとする。

2. 導入計画の概要

- (1) 今後の利用の増大、資料数の増加に対応し、確実、効果的なサービスを実施する。
- (2) 貸出・返却・予約等の窓口業務、蔵書点検・統計等の資料管理業務の効率化、迅速化により、サービスの向上をはかる。
- (3) 資料検索の充実及び、冊子体目録の整備により、資料の有効活用をはかる。
- (4) コンピューター本体を図書館に設置し、オンライン・リアルタイム方式による、漢字処理システムを導入する。
- (5) 将来は分館とのオンライン化を実施し、市民に利用の便をはかる。

3. 導入当初経費

図書データ・利用者データ入力委託費 1,260万円

電算機賃借料、プログラム使用料、プログラム開発費、アプリケーションプログラム料、保守委託料、電気配線工事費、電気料、備品・消耗品購入費等

927万円

4. 導入までの経過

- (1) 中央図書館用図書にバーコードラベルの貼付
- (2) 図書館電算化実施方針の確認
- (3) 図書館電算化検討委員会発足
- (4) 業務の現状把握と概要仕様書の作成準備
- (5) 各区市の図書館視察と実態調査の分析
- (6) 現状の図書館作業のマニュアルの作成と分析
- (7) (福生市立図書館電算システム導入にあたっての現状と新システムの条件)を作成し、各メーカーに提示
- (8) メーカーからの回答書による、コンピューターシステムの検討
電算機器類(ハードウェア)、プログラム類(ソフトウェア)、システム・ソフトウェアの開発、保守委託及び導入一時経費、その他の経費(備品・消耗品等)
- (9) 図書館コンピューター関係資料作成
- (10) 回答各メーカーのハードウェア、ソフトウェアの評価及び一覧表の作成
- (11) データ入力業者の現説と入札
図書データ、利用者データの入力、貸出券の作成、図書バーコードラベルの貼付、冊子体目録の作成
- (12) 電算機器業者の決定
- (13) 業者との打合せ
準備スケジュール、データの受け渡し方法、処理内容の詳細確認
- (14) 移行準備
市・市議会・教育委員会等への説明、予算、規則の改正、市民へのPR、図書館職員作業マニュアルの変更、利用者の予備登録
- (15) 機器の搬入・設置
- (16) セットアップ作業(特別整理期間中)

データの搬入、プログラムの修正・テスト等

(17) 研修等の実施

(18) 本稼動開始（昭和58年6月1日）

5. 電算化業務の説明

端末機を使用する業務

(1) 貸 出

利用者一人につき最大10冊まで貸出ができる。

貸出券を忘れた利用者でも、利用者検索で確認の上、貸出ができる。

新規登録者で、まだ利用者データが入力されていない場合でも貸出に応じられる。

また、有効期限（任意設定可、福生では1年）の過ぎた利用者が貸出を受けようとすると、アラームが鳴る。

(2) 返 却

返却時には、貸出券の提示を必要としない。

また、返却時点で、貸出記録は消去される。

(3) 資料検索

従来はカード式の書名目録のみだったが、機械化によって、書名、著者名、分類、地理区分のいずれからも検索できるようになった。また、データの入力と同時に各種検索が可能となる。

書名検索 書名の前半部分しかわからなくても該当する本を検索できる。

著者検索 1冊の本に対し、最大3人の著者から検索できる。

分類検索 1冊の本に対し、2つのNDC分類から検索できる。

地域検索 東京・三多摩を中心として収集されている、郷土・行政資料の地理区分による検索。

(4) 予 約

検索した本には1冊につき、最大20人までの予約がかけられる。なお、書名、著者名、出版者が同一の物は、複本として扱われ、同時に予約がかかる。

予約がかかっている本が貸出・返却されると、アラームが鳴る。また、予約者にその本が貸出された時点でその利用者の予約記録は消去される。

(5) 利用者検索・延期

利用者からの、現在自分が借りている本に関する問い合わせに答えることができる。また、

返却期日の延期の依頼があった場合は、通常の貸出期間の半分（福生の場合 7 日間）を延期できる。

(6) 利用者登録

新規利用者のデータ入力、登録者データの修正、期限切れ利用者の更新等はすべて館内で行う。既に登録済の利用者を重複してデータ入力しようとすると、二重登録としてチェックされる。紛失券・転出者のデータの無効登録等もここで行う。

(7) 図書登録

リクエスト資料等の一部の図書データの自館入力、外部パンチセンターからの追加データの修正に使用。全集等の入力に際し、既存のデータを複写して入力作業を簡略化できる。

(8) 図書除籍

除籍する本のコードをスキャンすることにより、データを無効にする。除籍された本は検索時に（除籍図書）の表示ができる。

(9) 統計・資料等の作成

分類別貸出状況表

NDC10 区分、雑誌、その他 計 12 区分の図書分類別の貸出冊数統計。（日報）

利用者別貸出状況表

利用者種別（一般・学生・高校・中学・小学・幼児）に分けて利用者数、貸出冊数を集計。（日報）

登録者統計

新規、更新、無効の登録者数を一般・学生・高校・中学・小学・幼児に分けて、集計する。（月報）

返却のしおり

貸出日、返却日、図書館名を打ち出したメモ。貸出時に利用者にわたす。

督促状

返却日の範囲を任意に指定して、はがきに未返却本の番号と宛名を打ち出す。

督促リスト

返却日の範囲を任意に指定して、電話による督促のためのリストを打ち出す。氏名・住所・電話・未返却本の書名が表示される。

新着図書案内

新たに受け入れた図書のリストである。任意の受入日の範囲を指定して、資料別・分類

順に打ち出すことができる。

バッテリー式端末機（ハンドヘルドターミナル）を使用する業務

以下の3つの業務は、ハンドヘルドターミナルにデータを入力、後に本体にデータを転送して処理する。（バッチ処理方式）

(1) 団体貸出

個人貸出とは別に電算処理される。貸出制限冊数、返却期日は任意に設定できる。

(2) 蔵書点検

図書のバーコードラベルを連続してなぞってゆく。約3500冊ごとにデータを本体に転送し、処理する。

(3) 停電・故障時の貸出・返却

正常時の貸出・返却と同様に窓口業務が行える。本体復旧後、本体に転送して処理する。

6. 機器の概要

貸出事務室設置

(1) 本体機器

FACOM V-850（主記憶 1910 KB）

固定ディスク 160 MB 内蔵（プログラム等の記録用）

フロッピーディスク 1MB 内蔵（図書データ追加用）

(2) 補助記憶装置

固定ディスク装置 160 MB（データ等の記録用） 1台

可変ディスク装置 40 MB（プログラム保守・データ保管用） 1台

(3) プリンター

日本語ドットプリンター 1台

文字品質 24 dot. 印字速度 100 行/分（日本語）

(4) コンソールディスプレイ・キーボード 1台

12インチカラーディスプレイ、JIS配列キーボード

カウンター・レファレンス・事務室用機器類

(1) 端末機（計4台）

12インチカラーディスプレイ、JIS配列キーボード

バーコードリーダー

(2) ハンドヘルドターミナル

記録方式・容量 半導体記憶方式、RAM 32 KB (図書約3500冊分)、

プリンター、バーコードリーダー内蔵

使用時間 充電1回で、約8時間。プリンター使用時、連続 約1000行。

7. 電算データ入力項目

図書データ

漢字項目 書名、著者名、出版社、注記

英数字項目 図書コード、書名読み、著者名読み、NDC1、NDC2、蔵書区分、地域資料チェックコード、地理区分、著者記号、著者区分コード、出版年、目録カード枚数、価格、貸出禁止区分、受入区分、受入年月日、大きさ、ページ数、ロケーション、マーク番号、ISBN 等

利用者データ

漢字項目 氏名、住所

英数字項目 利用者コード、登録日、氏名読み、性別コード、生年月日、電話番号、利用種別、在住在勤在学区分、市内市外区分、町丁コード、郵便番号 等

8. 冊子体目録

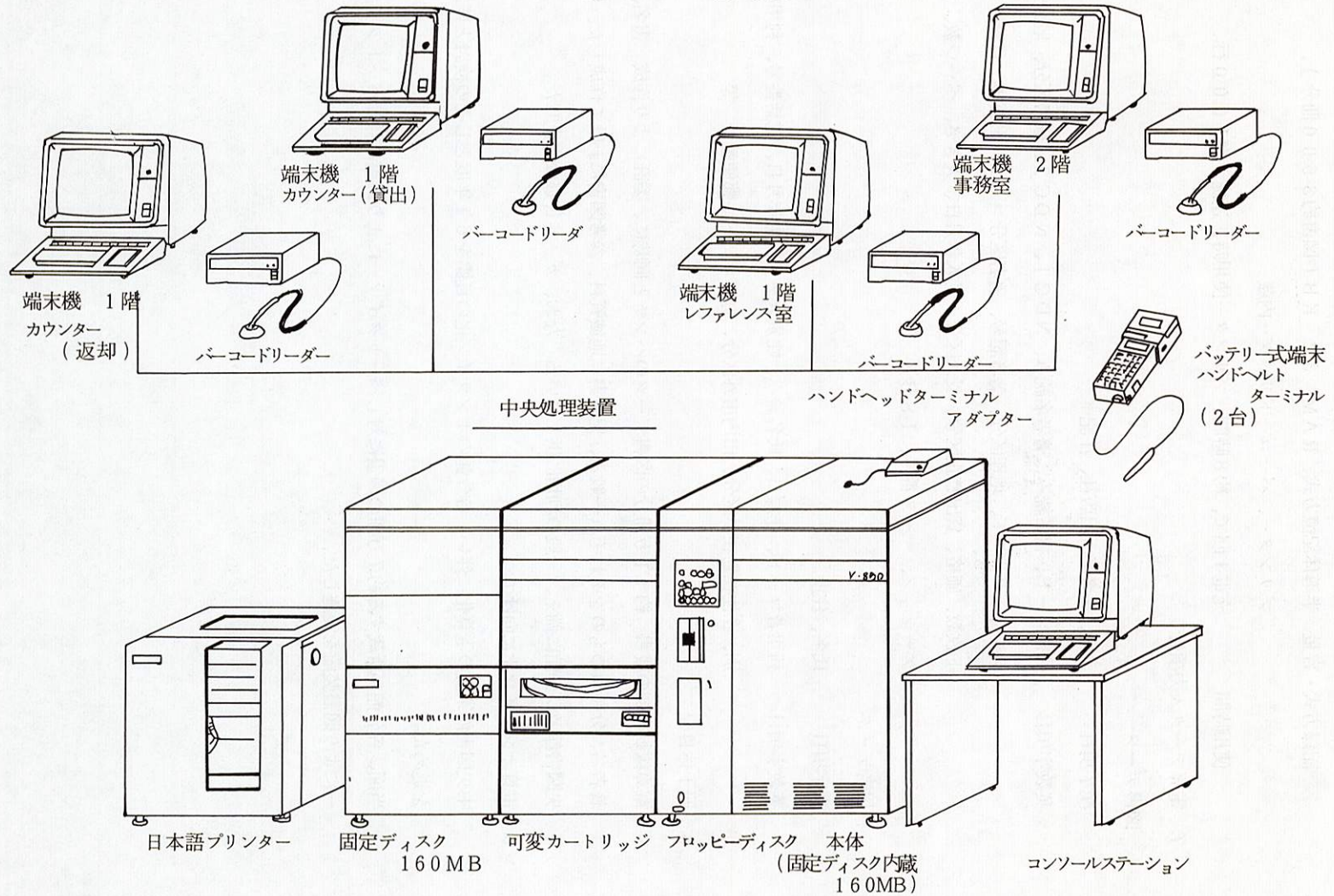
電算稼動当初の蔵書 約11万冊分の図書データのパンチと同時に、委託により作成。書名、著者名、分類順のものをそれぞれ一般書、児童書、地域資料、参考図書にわけて作成した。中央図書館及び分館に備え、一般の利用に供している。なお、カード目録は廃止した。

9. 電算オンライン化に向けて

中央図書館業務の電算化に伴い、各分館のオンライン化の目標を61年度としその検討と準備を進めた。

当面、各分館が所蔵する約7万冊の図書に対しパートタイマーにより図書に対しパートタイマーにより図書装備を実施した。

電算システムの機器構成図



4 奨励・援助

登録団体(17団体)

種 別	名 称	住 所	代表者名	備 考
文庫関係	おしゃべり文庫	熊川559 白梅会館内	高 橋 洋 子	金曜日 午後2時～4時30分
	つくし文庫	熊川1,315 富士見台集会所	山 田 好 文 伊 東 登美子	土曜日 午後2時～4時30分
	でんえん文庫	南田園2-16 福生団地集会所	亀 山 静 子	土曜日 午後1時30分～3時
	どんぐり文庫	南田園1-8-19	菅 井 郁 子	金曜日 午後2時～4時
	松 林 文 庫	武蔵野台1-15-6 松林会館内	福生市公民館長	木曜日 午後3時30分～5時
	海 賊 船	熊川1,414 ふじ荘2号	赤 木 幹 子	日曜日 午後3時～6時
	くもん文庫	熊川93-4	広 中 芳 子	火・金曜日 午後2時～8時
学童保育所	扶 桑 ク ラ ブ	福生1,069	大 島 ミヨ子	第一小学校
	福祉会館クラブ	牛浜163	内 藤 隆 子	第三小学校
地域会館	田 園 会 館	南田園3-6-4	児 島 亀之助	
学校関係	第一小学校	福生1,055	第一小学校長	
	第二小学校	熊川623	第二小学校長	
	第五小学校	南田園1-2	第五小学校長	
	第三中学校	南田園3-1-1	第三中学校長	
夏休み 子供図書館	ながたばし文庫	福生583	島 田 京 子	7/23～8/30 金曜日 午後1時～3時
	ミニミニ図書館	北田園1-22-2 中福生会館	伊 藤 成 戸	7/21～8/28 水曜日 午後1時～3時
	ごろはち文庫	熊川689-18	松 山 千恵子	7/26～8/30 金曜日 午後2時～4時

5 主催（共催）事業

月 日	事業名	場 所	内 容 テ ー マ	備 考
7月23日 ～ 8月31日	夏休み子ども 図 書 館	ながたばし文庫 ミニミニ図書館 ごろはち文庫	夏休み期間中、地域の会館等を利用して、地域の子供達に個人、グループ、PTAの方方に協力をいただきながら図書の貸出を行った。	
8月28日	夏休み	わかたけ分館	人形劇 「さんまいのおふだ」	参加者 67人
8月29日	おたのしみ会	わかぎり分館	大型紙芝居 「せんたくかあちゃん」	参加者 43人
11月 1日 ～ 11月 4日	絵本原画展	中央図書館	「おやすみなさいコソコさん」 「ぼくからみると」	(作者) 片山 健 参加者 415人
11月 4日	講 演 会	中央図書館	韓国・朝鮮の 小説について	(講師) 安 宇 植 参加者 22人
11月17日	なぞなぞ ことばあそび	中央図書館	なぞなぞことばあそび	(講師) このみ ひかる 参加者 137人
12月18日	クリスマス会	わかたけ分館	人形劇「へっぶりむすこ」 児童ミュージカル「わたしはだれでしょう」	参加者 170人
12月20日		中央図書館	影絵「ママ、ママおなかがいたいよ」 人形劇「おにと千里のくつ」	参加者 120人
12月23日		わかぎり分館	影絵「ママ、ママおなかがいたいよ」 人形劇「ろくべいまってろよ」	参加者 85人
2月 5日	ちろ人形劇場	わかたけ分館	人形劇 (演者) 森田 千呂 「孫吾空の妖怪退治」	参加者 111人
2月 7日		わかぎり分館	「ふしぎなたまご」 「ししとちよう」	参加者 83人
2月 8日		中央図書館	「かみなり様とお医者どん」	参加者 163人
通 年	おはなし会	中央図書館	全 4 2 回	参加者 836人
		わかぎり分館	全 4 2 回	参加者 543人
		わかたけ分館	全 3 9 回	参加者 1,005人

映 画 会

題 名	月 日	場 所	入 場 者 等
くまの子ウーフ チロの木大きくなあれ	8 月 1 日	わかぎり分館	児童 1 3 4 人
	8 月 2 日	わかたけ分館	" 1 2 0 人
	8 月 3 日	中央図書館	" 1 2 5 人
ひみつのかたつむり号	8 月 2 1 日	わかぎり分館	" 4 3 人
	8 月 2 2 日	中央図書館	" 9 6 人
	8 月 2 3 日	わかたけ分館	" 1 1 0 人
あんじゅとずしおう ウサギとハリネズミ	2 月 2 0 日	わかたけ分館	" 9 1 人
	2 月 2 1 日	中央図書館	" 1 7 8 人
	2 月 2 2 日	わかぎり分館	" 8 7 人
目をさませトラゴロウ ぼくはこぞうのしょうぼうたい	3 月 2 0 日	わかたけ分館	" 1 3 9 人
	3 月 2 2 日	わかぎり分館	" 6 1 人
	3 月 2 4 日	中央図書館	" 8 1 人
合 計	1 2 回		" 1, 2 6 5 人

6 図書館統計

(1) 資料数

館名	資料名	昭和59年度 蔵書数	昭和60年度 購入数	寄贈書 受入冊数	配置 転換冊数	除籍冊数	昭和60年度 蔵書数
中央図書館	児童書	445,431冊	2,768冊	44冊	0冊	1,647冊	45,708冊
	(団体貸出用)	(15,221)	(640)		(524)	(12)	(16,373)
	一般書	87,119	6,035	1,014	0	203	93,965
	(点字図書)	(32)	(3)	(1)	(0)	(0)	(36)
	計	131,662	8,803	1,058	0	1,850	139,673
わかぎり分館	児童書	12,927	1,121	4	0	678	13,374
	一般書	20,502	1,507	153	0	1,381	20,781
	計	33,429	2,628	157	0	2,059	34,155
わかたけ分館	児童書	12,285	1,363	0	0	466	13,182
	一般書	20,886	1,475	0	0	172	22,189
	計	33,171	2,838	0	0	638	35,371
合計	児童書	69,755	5,252	48	0	2,791	72,264
	一般書	128,507	9,017	1,167	0	1,756	136,935
	計	198,262	14,269	1,215	0	4,547	209,199
中央図書館	レコード	2,619	86	0	0	73	2,632
	カセットテープ						
	語学用	454	0	0	0	13	441
	身障者サービス用	513	135	0	0	11	637
	計	967	135	0	0	24	1,078

()内数値は内数

- ・人口1人当年間購入冊数 0.27冊
- ・人口1人当年蔵書冊数 3.97冊
- ・蔵書回転率 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$ 1.70冊

区分	中央図書館	わかぎり分館	わかたけ分館	計
新聞	紙 15	紙 6	紙 6	紙 27
雑誌	タイトル 200	タイトル 20	タイトル 20	タイトル 240

(2) 図書除籍明細

区 分	中央図書館 (A)			わかぎり会館 (D)			わかたけ会館 (E)			計		
	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計
汚損・破損・ 不用図書	冊 1,597	冊 85	冊 1,682	冊 651	冊 1,361	冊 2,012	冊 443	冊 169	冊 612	冊 2,691	冊 1,615	冊 4,306
不明図書	23	74	97	7	5	12	8	0	8	38	79	117
回収不能 図 書	27	44	71	20	15	35	15	3	18	62	62	124
合 計	1,647	203	1,850	678	1,381	2,059	466	172	638	2,791	1,756	4,547

蔵書数に対する除籍比率 2.17%

(3) 登録者数

区 分	児 童	一 般	計	登 録 率	登録者1人当りの貸出冊数
中央図書館	3,545人	4,805人	8,350人	15.8%	28.8冊
わかぎり分館	1,054	667	1,721	3.3	30.2
わかたけ分館	742	656	1,398	2.6	35.4
計	5,341	6,128	11,469	21.7	29.8
59年度	5,224	5,630	10,854	21.1	33.4

$$\text{登録率}(\%) = \frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100 \quad \text{登録者1人当りの貸出冊数} = \frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

(注) 児童は0歳から中学生までとし、それ以上は一般とした。

人口は、昭和61年4月1日現在 52,776人

(4) 登録者の児童と一般との比率(%)

中央図書館	児童 42.5	一般 57.5
わかぎり分館	児童 61.2	一般 38.8
わかたけ分館	児童 53.1	一般 46.9
全 体	児童 46.6	一般 53.4

(5) 貸出冊数

	開館日数	児 童 書	一 般 書	計	1 日 平 均
中 央 図 書 館	273	96,315冊	144,563冊	240,878冊	882冊
わかぎり分館	273	28,694	23,287	51,981	190
わかたけ分館	273	25,644	23,813	49,457	181
小 計	—	150,653	191,663	342,316	1,253
団 体 貸 出	(110件)	12,991	0	12,991	—
合 計	—	163,644	191,663	355,307	1,253
59年度	—	171,509	191,505	363,014	1,384

・人口1人当たりの貸出冊数

$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人 口}} = \frac{355,307}{52,776} = 6.73 \text{冊}$$

(6) 貸出冊数の児童書と一般書の比率(%)

中 央 図 書 館	児童書 40.0	一般書 60.0
わかぎり分館	児童書 55.2	一般書 44.8
わかたけ分館	児童書 51.9	一般書 48.1
団 体 貸 出	児童書 100	
全 体	児童書 46.1	一般書 53.9

(7) 団体図書貸出冊数

区 分	団 体 名	件 数	延 貸 出 冊 数
文 庫 関 係	お し ゃ べ り 文 庫	8	2,118
	つ く し 文 庫	1	635
	で ん え ん 文 庫	9	835
	ど ん ぐ り 文 庫	9	1,161
	松 林 文 庫	1	407
	海 賊 船	14	3,317
	く も ん 文 庫	5	551
学 童 保 育 所	扶 桑 ク ラ ブ	1	30
	福 祉 会 館 ク ラ ブ	7	218
地 域 会 館	田 園 会 館	2	255
学 校 関 係	1 小 3 年 1 組	9	349
	3 年 2 組	7	343
	3 年 3 組	8	251
	2 小 1 年 2 組	1	99
	校 内 研	2	5
	5 小 5 , 6 年	2	266
	3 中 1 年 3 組	1	10
夏休み	な が た ば し 文 庫	18	1,479
子 供 図 書 館	ミ ニ ミ ニ 図 書 館	2	384
	ご ろ は ち 文 庫	3	278
合 計	2 0 団 体	110	12,991

(8) その他利用件数

種 別		件 数	備 考
視 察 件 数		33 件	中央図書館
レコード	利用数	1,445 枚	1 日平均 5.3 枚
	貸出数	88 枚	中学 (学芸会) 公民館 (レコードコンサート)
カセットテープ			中央図書館
	利用数	135 枚	1 日平均 0.5 本
	貸出数	3,263 枚	1 日平均 12.0 本
リクエスト件数			
	中央図書館	1,579 件	1,727 冊 1 日平均 5.8 件
	わかぎり分館	448 件	593 冊 1 日平均 1.6 件
	わかたけ分館	894 件	1,039 冊 1 日平均 3.3 件
計		2,921 件	3,359 冊
レファレンス 相談件数		686 件	中央図書館 1 日平均 2.5 件
コピーサービス		1,871 件 11,024 枚	中央図書館 220,480 円
宅 配 貸 出		53 件	月平均 4.4 件
	図 書	422 冊	月平均 35.2 冊
	カセット テープ	206 巻	月平均 17.2 巻